



# STAMP-SHOW inかごしま 2025 公式ガイド

2025（令和7）年 10月4日 10:30～17:00  
10月5日 9:00～15:00

会場：サンプラザ天文館 E-6会議室

主催：公益財団法人日本郵趣協会九州・沖縄地方本部  
スタンプショウかごしま実行委員会

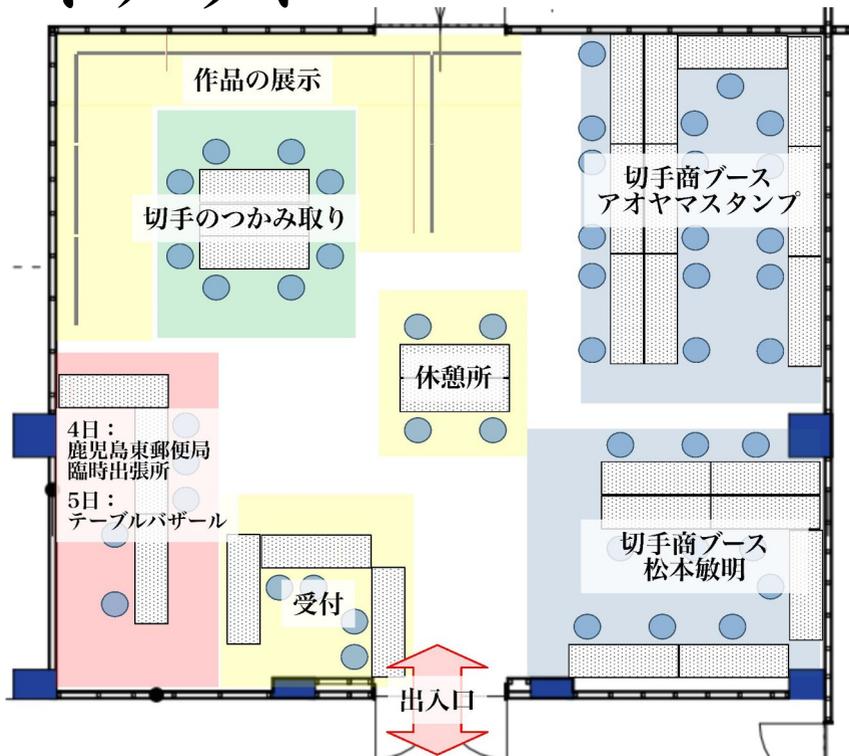
協賛：日本郵趣協会鹿児島支部

後援：日本郵便株式会社九州支社、南日本新聞社、  
NHK鹿児島放送局、MBC、KTS、KKB、KTS、  
エフエム鹿児島、鹿児島シティエフエム

「STAMP-SHOW inかごしま」は、郵便や切手に興味を持つ一般の方でも楽しんで頂けるよう、「たのしい切手の文化祭」を合い言葉に1998年から25回に渡り開催しているイベントです。催事の詳細をご紹介します。

## 会場レイアウト

会場内では、幾つかの催事を行います。詳しくは、別途ご紹介いたします。※レイアウトは若干変更があるかもしれません。



## 見る (切手の展示)

収集した切手や郵便物を収納・保管する方法は幾つかあります。その中で、収集品を披露しつつ説明を容易にする方法として一般的なのは、A4程度の大きさの台紙（アルバムリーフ）に収集品を貼り説明を記載する方法です。

世界のトップレベルの作品だと、一つのテーマで100枚以上のアルバムリーフで展開する事もありますが、今回は12~32枚のアルバムリーフで展開する作品を展示いたします。

会場内に順路を記載しています。パネル1枚ごとに掲示したアルバムリーフを左から右にご覧ください。

作品の紹介を4ページからいたします。



# 入手する

## 1. 切手のつかみ取り

ボランティア活動などで集められる使用済切手は切手収集家がい取り取る事で現金化され様々な活動の原資となっています。

その使用済切手の中から、気に入った物をお持ち帰り頂けます。切手は封筒に貼られた状態ですので、剥がし方を知りたい方は、スタッフまでおたずねください。

★長時間の占有および大量に持ち帰る行為はご遠慮願います。

## 2. 鹿児島東郵便局臨時出張所（4日11:00～15:00限定）

鹿児島東郵便局が臨時出張所を開設します。最近発売の記念切手を中心に販売いたします。また、当イベントだけの図案入りの日付印（小型印）を準備していただいています。詳細は別項をご参照ください。

## 3. 切手商ブース

鹿児島では切手収集用の切手や収集用品を扱っている店舗が非常に少ないため、実物を見ながら購入できる貴重な機会です。

特に、収集用品や書籍は送料が気になります。会場では送料不要で購入できます。

出店の店舗：アオヤマスタンプ（広島県）  
松本敏明（大分県）



# 作る・送る・残す

当イベント限定で使用する鹿児島東郵便局の日付印（小型印）の図案は「昭和百年」に関連した招待展示と企画展示にちなみ、昭和をイメージする玩具である「けん玉」を題材に前夷真由美さんが原図を作成しました。

当会場内で開設する鹿児島東郵便局の臨時出張所では、はがき料金85円以上の切手を貼った封筒や台紙に押印でき、郵便料金分の切手を貼れば郵便物として差し出すことも可能です（普通郵便に限ります）。

小型印の使用に関する詳細は日本郵便のホームページをご確認ください。  
掲載予定サイト：[https://www.post.japanpost.jp/kitte\\_hagaki/stamp/kogata/](https://www.post.japanpost.jp/kitte_hagaki/stamp/kogata/)



会場内の受付では、イベントを記念したはがきやオリジナルフレーム切手を販売いたします。商品の紹介は裏表紙（10ページ）をご参照ください。

# 展示作品の紹介

作品のタイトルの前に記載している数字は、会場に設置するパネルの番号になります。

## 1. 花の百名山（郵趣MYコレクション展2025に出品） 横谷 一宏さん（北海道・招待出品）

Stampshow2025 出品作品に追加しました

98 韓国岳（霧島連山）マイヅルソウ

九州 鹿児島県・宮崎県

「韓国岳は霧島火山群の主峰として一番高く、千七百mあるけれど、標高千二百mのえびの高原からは、二時間ばかりの、日の出と共に、頂きの火口壁の突端に立つことができた。（中略）韓国岳の山腹は茂りあうクローズドで被われ、中腹以上の道のはたにマイヅルソウがいっぱいある。」

霧島連山は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる火山群の総称で、霧島連峰あるいは霧島火山群とも呼ばれ、最高峰の韓国岳（標高1700m）と、霊峰高千穂峰の間や周辺に山々が連なっている。植生分布は、韓国岳山頂付近にコクバネウツギ、少し下ってミヤマキリシマ、マイヅルソウなどが見られる。特に、ミヤマキリシマは標高700m以上の日当たりの良い場所に広く分布する。

マイヅルソウ（舞鶴草 *Maianthemum dilatatum*）は、スズラン並科マイヅルソウ属に属する多年草である。葉の模様が家紋の舞鶴紋に似ることから、舞鶴草という名がついた。



新燃岳火口と韓国岳（霧島国立公園 1940）



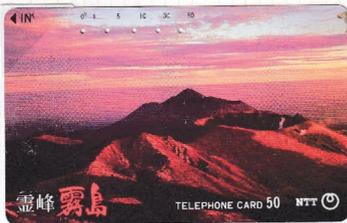
マイヅルソウ  
（写真：札幌市・富田西公園にて撮影）



霧島連山（地方自治法施行60周年 2013） えびの高原



ミヤマキリシマと霧島連山（九州の花と風景 2005）



霊峰 霧島（テレホンカード 1987）



ミヤマキリシマと霧島山（広告葉書「霧島酒造」1982）  
霧島山、特産・茶、サクラの花（風景印 都城局）

『花の百名山』は、山と花をこよなく愛し、日本中の山を踏破した劇作家の田中澄江が綴った、1980年(昭和55年)刊行のエッセイで、そのエッセイに綴られた百の山々が『花の百名山』として親しまれています。

この作品では、花の百名山や紹介された花を、切手や風景印、各種葉書などで紹介します。鹿児島県内の山も追加しました。

# 展示作品の紹介

作品のタイトルの前に記載している数字は、会場に設置するパネルの番号になります。

## 2-3. 知って欲しーさー 沖縄の獅子と獅子舞 (郵趣MYコレクション展2025に出品) 田中 敏彦さん (大阪府・招待出品)

知って欲しーさー  沖縄の獅子と獅子舞

**After** (設置後)  
 テレカ：1970年頃撮影 初代シーサー  
 テレカ：1980年頃撮影 2代シーサー 葺替え直後  
 民家シリーズ「シーサーのある瓦屋根」(1998年発行)



初代シーサー

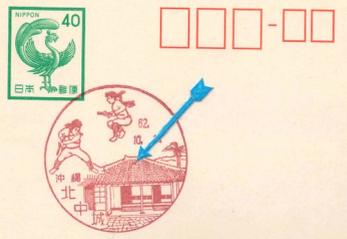


2代目シーサー(葺替え直後の新品) のシーサー

### 日本の民家 シリーズ 第4集

Track 2代目シーサー(数十年の風雨に耐えている) No.4

郵便はがき





ST DAY OF ISSUE



風景印、切手、特印、発行案内、テレカのいずれにも屋根シーサーが描かれている。





日本の民家シリーズ・中村家

T. & K. TANAKA collection

沖縄と言えばシーサー、シーサーと言えば沖縄！

切手・風景印・絵葉書などを素材として、沖縄と内地や外国との比較も含め、獅子像と獅子舞を概観します。

# 展示作品の紹介

作品のタイトルの前に記載している数字は、会場に設置するパネルの番号になります。

## 4 - 5. 昭和百年・描かれた昭和の子どもたち (郵趣MYコレクション展2025に出品) 豊田 邦子さん (埼玉県・招待出品)

### 昭和百年・描かれた昭和の子どもたち

#### 3. 復興の時代 (昭和 30 年まで) ①

戦後、社会復興の中で守られ、尊重すべき存在として子どもが描かれるようになった。



日本国憲法施行記念  
「母子と国会議事堂」  
(昭和 22 年 5 月 3 日)



こどもの日制定記念  
(昭和 24 年 5 月 5 日)

こどもの日制定記念  
日付印

昭和 23 年制定の「国民の祝日に関する法律」において、5 月 5 日がこどもの日とされ、最初のこどもの日となる昭和 24 年 5 月 5 日に記念切手が発行された。また、こどもの日にちなんで愛知県犬山町 (当時) で開催されたこども博覧会を記念し、同日、同図案の小型シートが発行された。



(6)

2025年は昭和百年にあたりますが、切手や記念印に子どもが描かれるようになったのも昭和に入ってからのことです。  
激動の昭和の時代に、子どもたちはどのように取り上げられ、どのように描かれてきたのか、時間軸に沿って見ていきます。

# 展示作品の紹介

作品のタイトルの前に記載している数字は、会場に設置するパネルの番号になります。

## 6-8. 記念切手で振り返る戦後昭和

### 永吉 秀夫さん（鹿児島県・地元郵便家の作品）

昭和31

1956

世界卓球選手権

1956.4.2



世界こどもの日制定

1956.5.5



子供のお小遣いでも買えるようにとの配慮から葉書額面のみでの発行。

世界柔道選手権

1956.5.3



マナスル登頂

1956.11.3



佐久間ダム竣工

1956.10.15



東海道電化完成

1956.11.19



特別塗装の特急「つばめ」による東京・大阪間7時間半運転が開始。2年後には電車特急「こだま」も登場。

日本機械巡航見本市

1956.12.18



昭和32

1957

国際地球観測年

1957.7.1



昭和基地での観測もこの年に開始し、今日まで継続。

国際連合加盟

1957.3.8



原子炉竣工

1957.9.18



小河内ダム竣工

1957.11.26



今年が昭和百年にあたるのにちなみ、戦後の昭和時代に発行された膨大な記念切手の中から、「そのときどきの行事」を記念して発行された切手を選んでご覧に入れます。毎年恒例の記念切手も一部含めました。ほぼ時代順に並べてありますので、時の流れに身を置いて昭和の時代を振り返ってみませんか。

# 主催団体について

## 公益財団法人日本郵趣協会

日本及び世界各国の郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究を通して、郵便切手文化の向上発展に資するとともに未来に継承していき、もって心豊かな潤いのある社会創造に寄与することを目的として、1946年に創設し2011年に公益財団法人化した団体です。主な事業は以下の通りです。

- ・全国規模の展覧会「STAMP-SHOW」および「JAPEX」の開催
- ・各地で地方本部主催の「STAMP-SHOW」および「切手のつどい」の開催
- ・「さくら日本切手カタログ」を代表とする郵便切手や郵便制度に関する情報を書籍の発行及び販売という形で提供

全国を6つのエリアに分けて、地元の任意団体との連携を強め地域ごとの特性を發揮して効率的な事業を進める支援を行う地方本部を設けていて、鹿児島県は「九州・沖縄地方本部」が担当しています。

組織への入会は個人単位となっています。国内唯一の総合的な切手収集の月刊情報誌「郵趣」を購読できるなど、様々な特典があります。

〒171-0031 東京都豊島区目白1-4-23 切手の博物館4F

TEL：03-5951-3311 FAX：03-5951-3315

公式ホームページ 本部：<http://yushu.or.jp>

公式ホームページ 九州・沖縄地方本部：<https://yushu.jpn.org/>

## スタンプショウかごしま実行委員会

2023年から、当イベントの遂行のために設立した団体です。地元鹿児島で結成している郵趣団体の協賛を得て、地元及び地元にはゆかりのある郵趣団体の有志の構成員で組織しています。

# 協賛団体のご紹介

## 日本郵趣協会鹿児島支部（公益財団法人日本郵趣協会登録支部）

1996年に現在の組織で地元の郵趣家が結成した団体です。長年の間当イベントの企画運営を行うとともに、毎月1回鹿児島市内で情報交換を行うため例会を開催しています。

随時会員も募集しております。まずは一度例会へご参加願います。

連絡先：永吉 秀夫（ながよし ひでお） メール：[cava49hm@gmail.com](mailto:cava49hm@gmail.com)

住所：〒890-0052 鹿児島市上之園町12-9-800 TEL：080-6445-9558

# 記念品販売のお知らせ

鹿児島東郵便局が臨時出張所が開設し、当イベントのために小型印を使用するため（3ページを参照願います）、記念品を数量限定で作成しました。会場で販売いたします。売り切れの際はご容赦ください。

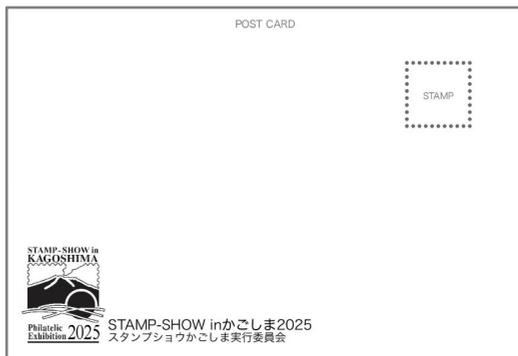
## 頒布品及び価格



1. フレーム切手(85円)  
1枚130円



3. フレーム切手貼り  
押印済みの記念はがき  
1枚250円



4. 記念はがき：1枚50円

お支払いは現金のみになります。キャッシュレス決済はご利用頂けません。

3. は当日臨時出張所で押印します。準備完了後販売します。

STAMP-SHOW in かがしま 2025・公式ガイドブック Ver.1.0 2025.9.1発行

発行者：スタンプショウかがしま実行委員会

実行委員長：永吉秀夫 〒890-0052 鹿児島市上之園町12-9-800

編集責任者：谷之口 勇 〒890-0086 鹿児島県鹿児島市日之出町1-1-102

郵送での連絡は 〒899-2703 上伊集院郵便局 谷之口勇（SSK係）へお願いいたします。

メール：stampshow.kago@gmail.com

公式ホームページ：https://stamp-show.blog.jp/